

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 5 部門第 2 区分  
【発行日】平成20年5月22日 (2008.5.22)

【公開番号】特開2008-32218(P2008-32218A)  
【公開日】平成20年2月14日 (2008.2.14)  
【年通号数】公開・登録公報2008-006  
【出願番号】特願2007-167096(P2007-167096)  
【国際特許分類】

F 1 6 C 33/44 (2006.01)

F 1 6 C 33/56 (2006.01)

F 0 4 B 39/00 (2006.01)

【F I】

F 1 6 C 33/44

F 1 6 C 33/56

F 0 4 B 39/00 1 0 3 J

【手続補正書】

【提出日】平成20年4月3日 (2008.4.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

融点 280 以上の結晶性樹脂からなる保持器を具備した耐熱・耐油性転がり軸受からなり、冷凍機の圧縮機に取り付けられて冷凍機油および冷媒に接触する条件下で用いられる冷凍機の圧縮機用転がり軸受。

【請求項 2】

結晶性樹脂が、融点 280 ～ 340 の結晶性樹脂である請求項 1 に記載の冷凍機の圧縮機用転がり軸受。

【請求項 3】

結晶性樹脂が、ポリアミド系樹脂、ポリフェニレンサルファイドおよびポリエーテルケトンから選ばれる 1 種以上の樹脂である請求項 1 に記載の冷凍機の圧縮機用転がり軸受。

【請求項 4】

ポリアミド系樹脂が、ポリアミド 4 - 6、ポリアミド 6 T またはポリアミド 9 T である請求項 3 に記載の冷凍機の圧縮機用転がり軸受。